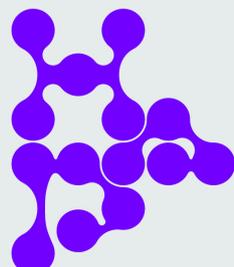


弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭

「Hirosaki Arts Pollination展」が11月27日から開催！

ヒロサキアーツポリネーション
さく、はこぶ、みのる。



Hirosaki Arts Pollination

2021.11.27 Sat - 12.5 Sun 10:00 - 17:00

青森銀行記念館 9:30-16:30 青森銀行記念館 / カフェ&レストラン ブリック 火曜休



県内外の作家15名が津軽・弘前からインスピレーションを得て制作した作品を、旧一戸時計店・青森銀行記念館・石場旅館などの歴史的建造物を含む弘前中心街の10拠点に展示する、まちなか芸術祭「Hirosaki Arts Pollination（ヒロサキアーツポリネーション）展」を開催いたします。

本展は、アートを街に拓くローカル・クリエイティブ・プロジェクト「HIROSAKI AIR（弘前エア）」のキュレーションによるもので、津軽・弘前という土地を再発見する市民参加型の地方展覧会として企画しました。本展ではアーティストや鑑賞者を、りんごが結実する仕組みになぞらえて、植物の花粉を運び受粉させる「ポリネーター（送粉者）」と解釈しています。ミッションは、アーティストたちの眼差しとこの地の歴史、文化、産業、風土を掛け合わせながら津軽という惑星を複眼的に捉えるとともに、新たな気付きや明日につながるエネルギーを私たちの心に実らせることです。11月28日～29日には、市内の福祉施設利用者のみなさんや子どもたちと一緒に作品を完成させていくワークショップも開催します。期間中何度でも展示を楽しめる鑑賞パスはオリジナル・トートバック！心が動いたものを詰め込みながら弘前の街歩きを楽しんでいただけるアートイベントです。

【開催概要】

名称：「Hirosaki Arts Pollination展」－ヒロサキアーツポリネーション－

会期：11月27日(土)～12月5日(日) ※青森銀行記念館、ブリックは火曜休館

時間：10:00 - 17:00 ※青森銀行記念館は9:30~16:30、弘南鉄道車両は運行ダイヤに準じる

会場：石場旅館／ギャラリーまんなか／旧一戸時計店／弘南鉄道大鰐線車両

旧第五十九銀行本店本館（青森銀行記念館）／SKy スカイ／土淵川遊歩道

HIROSAKI ORANDO／弘前れんが倉庫美術館 カフェ&レストラン ブリック／松ノ木荘

鑑賞パス：一般900円、小中学生200円 ※会期中何度でも観覧可、障害者手帳提示の方は無料

主催：HIROSAKI AIR

協力：弘南鉄道株式会社／弘南バス株式会社／上土手町商店街振興組合

中土手町商店街振興組合／中土手町まちづくり推進会議／下土手町商店街振興組合

弘前れんが倉庫美術館（指定管理者・弘前芸術創造株式会社）／株式会社つがるねっと

後援：弘前市 弘前観光コンベンション協会／弘前大学／東奥日報社／陸奥新報社

青森放送／青森朝日放送

弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
「Hirosaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□チケットについて

ヒロサキアーツポリネーション展の鑑賞パスは、オリジナルトートバックもしくはオリジナル缶バッジ！展示をコーディネートでも楽しめます。

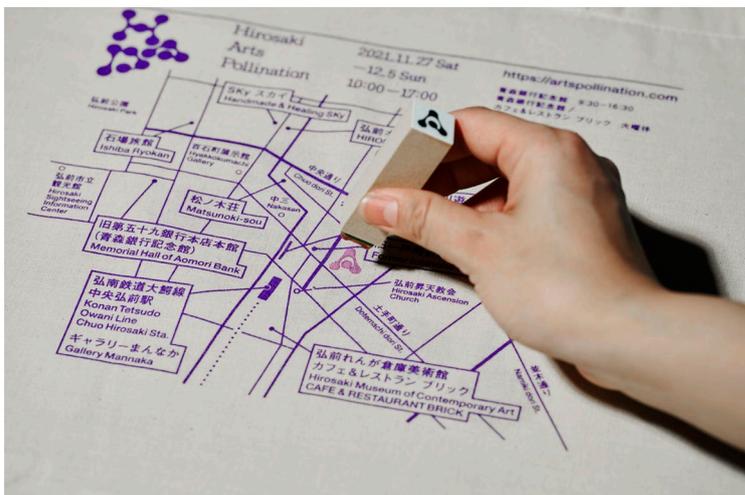
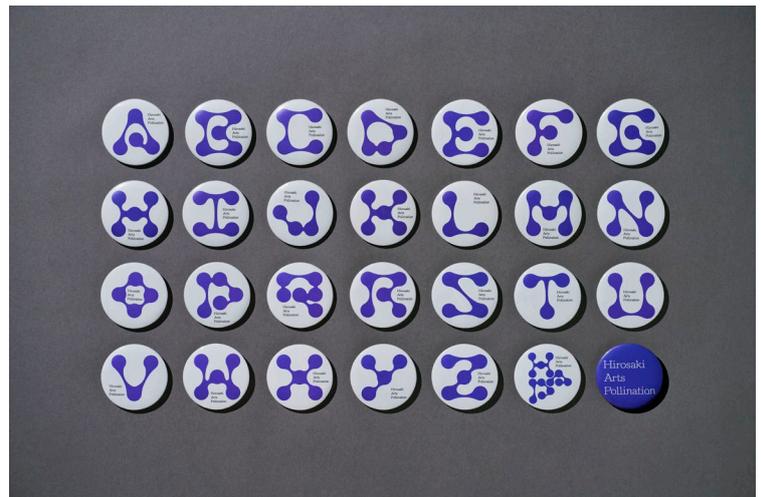
	料金	チケットタイプ
一般（高校生以上）	900円	トートバッグ
小中学生	200円	バッジ
未就学児	無料	-

※会期中何度でも鑑賞できます。

※障害者手帳をお持ちの方とその付添いの方1名は無料

※旧青森銀行記念館と弘南鉄道大鰐線車両は別途入場料・運賃が必要です。

※再発行、払い戻しはできません。



弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
 「Hiroasaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□チケットについて

【購入方法】

①Peatix

Peatixでは、引換券での販売になります。会期中に下記いずれかのインフォメーションにて実券（トートバッグ／バッジ）にお引き換えください。

Peatix販売ページ

<https://arts-pollination.peatix.com/view>

②現地にて購入

会期中はインフォメーションにて現金／PayPayにてご購入いただけます。

- ・ CAFE&RESTAURANT BRICK 青森県弘前市吉野町2-1-1 弘前れんが倉庫美術館 カフェ・ショップ棟／火休
- ・ HIROSAKI ORANDO 青森県弘前市百石町4-7-2
- ・ 旧一戸時計店 青森県弘前市土手町8-7

【特典】

作品鑑賞パスご提示により、下記店舗にて割引や特典が受けられます。

施設名	電話番号	住所	特典内容
カレー&コーヒーかわしま	0172-34-8800	青森県弘前市土手町1-3-6 2F	ドリンク1杯50円引き
Pub Grandpa	0172-34-9688	青森県弘前市土手町6-6-1 2	ランチタイム／ランチご注文のお客様ソフトドリンク1杯無料
ホルモン家もつべえ	0172-38-5080	青森県弘前市土手町1-2-0-1	ドリンク1杯無料
居酒屋食堂 ドデノメヘヤッコ	090-3121-6458	青森県弘前市土手町1-0-1	ランチご注文のお客様「昔ながらのリンゴジュース」1杯サービス。 居酒屋タイムで飲食の方にサワー飲み放題2時間1000円を900円に。 又は昔ながらのリンゴジュース1杯サービス。
菊池薬局	0172-32-7556	青森県弘前市土手町1-8	お会計から5%OFF（一部除外品がございます） ※その他の特典とは併用できません
DOTECAZI	0172-88-5687	青森県弘前市土手町2-6-1 2F	お会計から5%OFF
津軽塗たなか 土手町店	0172-33-4649	青森県弘前市土手町2-4-1 0	当社オリジナル「さわるツガルヌリ」10%割引
弘前れんが倉庫美術館	0172-32-8950	青森県弘前市吉野町2-1 旧吉井酒造煉瓦倉庫内	展覧会観覧料100円引き

弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
 「Hirosaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□作家紹介



相壁琢人 Takuto Aikabe

弘南鉄道大鰐線車両

フラワーアーティスト、ahi.代表。生花仲卸・花屋にて働いた後2015年よりフラワーアート・押し花制作・フラワーディレクション・広告/会場装花など、制作活動およびフラワーディレクションを開始。2016年からはPhotographerの田中生とahi.始動。2020年表参道ヒルズ同潤館にて個展開催。近年はアーティストの配信ライブやCM装花などフラワーディレクションの幅を広げている。



阿部 澤 Taku Abe

青森銀行記念館

画家。1960年東京生まれ、ソビエト国立プーシキンロシア語大学（モスクワ市）修了。1990年日動画廊昭和会展出品（'91）／1992年林武賞展入選／1993年個展（東邦アート・'97、'99、'07、'11、'18）／2004年個展（浪岡町中世の館）以後、青森県内各地にて開催／2007年個展（心斎橋大丸）、青森りんご勲章受章。



川口潤也 Junya Kawaguchi

松ノ木荘

1993年青森県生まれ、在住。循環する自然物への畏敬と現代の食への懐疑を携えながら料理を螺旋状に考察・表現することで料理人の存在意義を追求する。2018年から、料理という表現方法を用いた完全予約制茶寮「澱と葉茶寮」を開始。循環をテーマに、食べる美術展「拾うと捨てる」（2019年）を渋谷某所にて、水をテーマに、食べる美術展「雫」（2020年）を上野某所にて開催した。



窪田 新 Arata Kubota

旧一戸時計店

アートディレクター。1981年山梨県生まれ、2006多摩美術大学卒業。グラフィックデザインを基軸に企業のロゴマーク、広告、パッケージや書籍のデザインを手がける。主な仕事に麒麟/ハートランドビール、Volvic、静岡新聞SBS、JAPAN SUPER RUGBY V.I.、Readyfor V.I.、釜石鶴住居復興スタジアムV.I.などがある。



佐竹真紀子 Makiko Satake

SKy スカイ

美術作家。1991年宮城県生まれ、在住。2016年武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了。人びとに聞く暮らしの情景や、震災後の東北で目にする風景から着想を得て表現を思考する。2015年より数年間、被災した沿岸地域にバス停留所を模したオブジェを設置する《偽バス停》シリーズを制作。また、土地と協働しながら記録を考える組織・一般社団法人NOOKとしても活動中。

弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
 「Hirosaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□作家紹介



スノーハンドメイド Snow hand made

松ノ木荘

沖縄県波照間島で約8年間染織工房として活動し、2015年青森県弘前市へ拠点を移し「Snow hand made」を設立。主に青森県内の植物、自家栽培の藍や紅花を染料として糸や生地を染めており、工房に藍甕を所有し「地獄建て」「正藍染め」と呼ばれる手法を用いている。草木染め糸は織物や編みの技法で天然石やビーズと融合させアクセサリー等を制作。基本的には夫婦分業で1つの作品を制作している。



現代芸術教室アートイズ Contemporary art class Art Is

弘前オランダ

画家・デザイナー・歌手・幼稚園教諭・保育士などで構成されたアート教室。現代アートの視点で「ものごと」を捉え、『想像力・創造力』を養い何かを表現し作り出す「取り組み」や「過程」を大事にしている。2015年から八戸市美術館の教育普及プログラムに起用され、「出張アートイズ」として様々なイベントに参加。また、十和田市現代美術館と共にプログラムを展開するなど地域の中でアートに触れる場を作っている。



下川原焼窯元阿保正志 Masashi Abo

旧一戸時計店、松ノ木荘

昭和42年青森生まれ。2001年から故・高谷清治に師事し、およそ200年の歴史を持つ下川原焼土人形の制作を始める。制作を通し、郷土の文化伝承と普及に尽力した功績が讃えられ、2017年に青森県伝統工芸士に指定される。



立原真理子 Mariko Tachihara

石場旅館

網戸や蚊帳を支持体に刺繍糸で風景を描き、風景の中の「境目」の在り方を探る。1982年茨城県生まれ、東京藝術大学大学院美術研究科修士課程油画修了。近年の主な展覧会は、2020年-個展「くさまくら」 藍画廊、「VOCA展2020」上野の森美術館、個展「おく」Hasu no hana / 2021年-個展「すきまとおく」iGallery DC、「水の『音』から生まれるかたち展」三島市民文化会館など。



塚本悦雄 Etsuo Tsukamoto

旧一戸時計店

彫刻家。1962年熊本県生まれ、東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。主な展示は、2009年塚本悦雄展-ケイトウ- (メグミオギタギャラリー)、2015年TSUGARUNISIKI in TENNESSEE (テネシー大学マーティン校)、2019年ヴィジョン・オブ・アオモリ vol.17 塚本悦雄-彫刻ファーム (国際芸術センター青森)・青森EARTH2019:いのち耕す場所 (青森県立美術館) など。

弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
 「Hiroasaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□作家紹介



津島友里恵 Yurie Tsushima

旧一戸時計店

青森県出身。2009年秋田公立美術工芸短期大学工芸美術学科陶芸専攻科修了。茨城県笠間焼へ弟子入り後、陶工房inoriとして宮城県で独立。東北の青に感化され表現した色味を中心に、花入れ・食器・酒器などの暮らしの陶器を主に制作している。



中川俊一 Syunichi Nakagawa

ギャラリーまんなか、土淵川遊歩道

人形ねぶた組師。1977年弘前市生まれ。幼少期より弘前ねぶたまつり参加団体である「必殺ねぶた人」にて、人形ねぶたの制作技法を学ぶ。1997年からは制作総指揮として、毎夏、人形ねぶた制作を現在までに30台以上手掛けている。近年では、人形ねぶたの技法を応用したショウウィンドウディスプレイの造形制作や美術館などの空間装飾のほか、国内外へのねぶた派遣事業についても数多く企画実施している。



fug

WEB

1982年青森県平賀町生まれ。Art into Life、meditations、STORE15NOV等のレコードショップに出会い、アンビエントやドローン、ニューエイジ等に影響を受ける。YAMAHA QY70のトラックに、サンプリングした自然音をふり掛けて造るアートモスフィア。



八木秀人 Hideto Yagi

青森銀行記念館

アートディレクター、アーティスト。多摩美術大学卒業後、広告代理店でのキャリアをスタートし、現在は企業ブランディングからロゴマークの制作、TVCMの企画まで、更に仕事の領域を広げている。日々の仕事の一方で、自分らしいアートワークを模索している。2018年からメッセージ性のあるアート制作を本格的に始め、毎年ニューヨークにて個展を開催。現在数々の作品が企業やコレクターに購入されている。



Secret Exhibition

葛西 薫 Kaoru Kasai

弘前れんが倉庫美術館 カフェ&レストランブリック

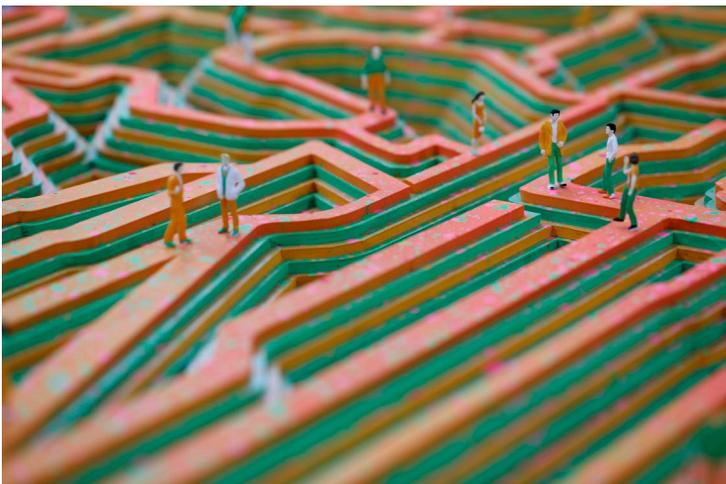
弘前生まれ弘前育ち弘前在住のデジタルなクリエイター。雪燈籠まつりや城フェスでプロジェクトマップングをしている。デジタルで地元を盛り上げたいと思っている。

□展示作品イメージ

作品は、制作中のため最終的な展示作品とは異なる場合もあります。



窪田 新「星降る林檎」



八木秀人「Life is an adventure 02.」



阿部 澤「老いたるりんごの物語」

弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
「Hirosaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□新型コロナウイルス感染拡大対策について

下記の新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で、展覧会・イベントを開催いたします。
状況により実施内容を変更させていただく場合がございます。

最新の状況は、[Hirosaki Arts Pollinationオフィシャルサイト](#)及び
[HIROSAKI AIRの公式Facebook](#)をご確認ください。



<https://www.facebook.com/HIROSAKIAIR/>



<https://artspollination.com/>

【ご来場にあたって】

- ・発熱、咳等の症状がある方や体調が優れない方は来場をお控えください
- ・マスクの持参、着用をお願いします
- ・TICKET販売を行っている受付で、非接触型体温計を使用した検温にご協力ください
- ・体温が37.5℃以上の場合、入場をお断りさせていただきます
- ・可能な限り少人数での来場にご協力をお願いします
- ・会場内でお客同士との距離が十分に保てなくなった場合、入場制限を設ける場合がございます
- ・会場内で体調が悪化した場合はスタッフへお申し出ください

【会場について】

- ・会場に除菌用アルコールを設置しています。手指の消毒にご協力ください
- ・手にとってご覧いただける展示物等は随時スタッフによる除菌スプレーでの消毒を実施します
- ・会場内の換気を実施します

弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
「Hirosaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□HIROSAKI_AIR (弘前エア) について



創作活動を軸に弘前と世界をつなぐ取り組みを実施してるプロジェクトチームです。「アートを街に拓く」をテーマに、日々の生活の中にアートを取り入れ、多様な視点から弘前とそこに住む人々の新しい魅力を発見していくための活動を行っています。

また、国内外のアーティストが弘前に滞在しながら制作活動を行える環境を提供し、その様子を広く公開していく拠点として、滞在型展示・制作スタジオを今後開設予定。創作活動の拠点、また、アートを通じて「人」と「もの」が行き交う交流の場を作っていきます。

<https://www.hirosakiair.com>

※アーティスト・イン・レジデンス：アーティストを一定期間、特定の場所に招き、滞在しながら創作活動を行う環境を提供し支援する活動です。



樽澤 武秀 TARUSAWA Takehide

Next Commons Lab弘前 アートで街を拓くプロジェクト

青森県弘前市出身。東京の大学を修了後、都内ミュージアム施設にて学芸員として勤める。2019年12月より弘前と東京を拠点に活動中。



樽澤 優香 TARUSAWA Yuka

Next Commons Lab弘前 アートで街を拓くプロジェクト

千葉県出身。美術専門学校を修了後、美術館・ギャラリーやデザイン事務所に勤めながら作品制作を行う。2児の子育て中、ふたりとも可愛くて仕方ない。

弘前の街がアートに染まる、まちなか芸術祭
「Hirosaki Arts Pollination展」11/27-12/5

□ワークショップ・チラシ

hirosaki

ポリネーション アート ワークショップ

「Hirosaki Arts Pollination」展に参加しているアーティストの、絵画・彫刻・食音・工芸・花・デザインなど、多種多様な表現からインスピレーションを得てものづくりワークショップを開催します。
作った作品をギャラリーに展示し、参加者もアーティストになってアートイベントを盛り上げます。
ワークショップ自体が作品となる新しい試みになります。
ぜひご参加ください。

11月27日(土) A AM10:30~12:00
B PM13:30~15:00

11月28日(日) C AM10:30~12:00
D PM13:30~15:00

【お申し込みフォーム】
※複数回参加可能
<https://forms.gle/QV66pDYDACHPnfHJ8>

【お問い合わせ】
現代芸術教室 アートイズ
代表 佐貫 巧
住所 〒031-0844
青森県八戸市美保野 13-384
(八戸学院大学短期大学部佐貫研究室)
HP <https://www.artishp.com>
✉ artis8nohe@gmail.com
📘 <https://www.facebook.com/artois8nohe>

ポリネーションとは?
アーティストや観覧者を、りんごが結実する仕組みになぞらえて、植物の花粉を運び受粉させる「ポリネーター(送粉者)」と解釈しています。ミッションは、アーティストたちの眼差しと、この地の歴史、文化、産業、風土を掛け合わせながら津軽という惑星を複眼的に捉えるとともに、新たな気づきや明日につながるエネルギーをわたしたちの心に実らせること。



なにをやるかはおたのしみ。いっしょにめくめくポリネーション!

詳しくは
アートイズHPまで
<https://www.artishp.com/>

Hirosaki Arts Pollination
公式ウェブサイト
<https://artspollination.com>

現代芸術教室 アートイズ
画家・デザイナー・歌手・幼稚園教諭・保育士などで構成されたアート教室。現代アートの視点で「ものごと」を捉え、「想像力・創造力」を養い何かを表現し作り出す「取り組み」や「過程」を大事にしている。2015年から八戸市美術館の教育普及プログラムに起用され、「出張アートイズ」として様々なイベントに参加。また、十和田市現代美術館と共にプログラムを展開するなど地域の中でアートに触れる場を作っている。

【対象】3歳～10歳くらい
【参加費(材料費)】500円
【持ち物】なし(汚れても良い服装をお願いします)
※マスク等、感染症対策をお願いします
【会場】弘前オランド
〒036-8035 弘前市百石町47-2
【駐車場】建物裏に4台あり
※満車の際は近隣駐車場をお使い下さい。
【定員】20名程度(要予約・先着順)